志成学園だより
高志
学校教育目標「夢・志の実現 ～地域を愛し志をもちグローバル社会を生き抜く児童生徒の育成～ 一歩前へ！」
No.4
志成学園
校長
丹田康彦
（文責）
6/30（火）

平和学習旅行 尊さを学ぶ（六年生）

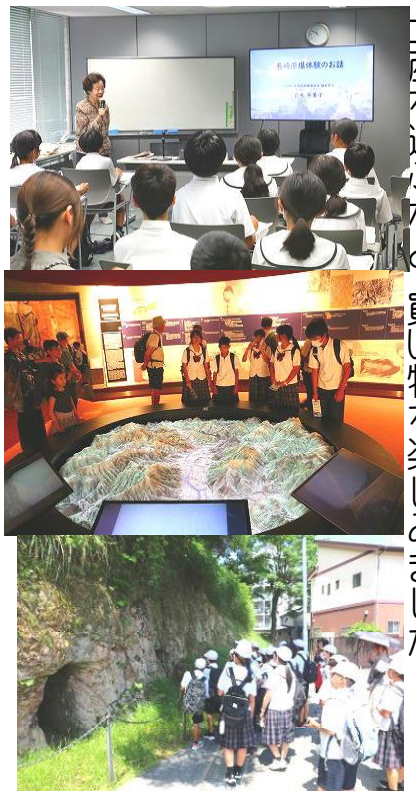
六月十一日・十二日の一泊二日で、六年生が長崎・佐賀・熊本方面へ修学旅行に行きました。

【一日目】　長崎に到着して、まずは被爆者の方の講話を聞きました。貴重な体験講話をしてくださったのは、二歳の時に被爆された方でした。ご自身に被爆時の記憶はないものの、ご両親が残した手記をもとに語り部をされているとのことでした。熱線を浴びたお父様の顔を見て「お化け」と言ってしまったことがお母様の手記に残されており、今でも心が痛むと、改めて原子爆弾の悲惨さを語ってくださいました。

昼食を挟んで原爆資料館を見学しました。そして、原子爆弾落下中心地や防空壕、長崎の鐘などを見学し、平和祈念像の前で平和集会を行い、全校児童生徒で折った千羽鶴を捧げました。

その後、バスの車窓から、永井博士が被爆後に暮らしたわずか二畳一間の如己堂（にょこどう）や、山王神社の片足鳥居を見学しました。

一日目の終わりは、浦上地区を散策しながらお土産を選ぶなど、買い物を楽しみました。



【二日目】　朝食を済ませ、お世話になったホテルの方にお礼を述べて出発しました。

最初の見学地は、佐賀県立宇宙科学館です。館内には、金星や冥王星など惑星の重力を体験できるコーナーや、科学の不思議を実感できるブースがたくさんあり、子どもたちは興味津々で楽しんでいました。

そして、旅の締めくくりは熊本県のグリーンランドです。絶好の旅行日和となり、子どもたちは様々なアトラクションを時間いっぱい満喫し、最高の思い出を作ることができました。

さつまいもの苗植え（一・二年生）

六月十一日に、一・二年生がさつまいもの苗を植えました。

植え付ける学級園は、事前に地域の方が畝（うね）づくりをしてくださいました。この日は、「健やか会」の方々をゲストティーチャーとしてお招きし、苗の植え方を教えていただきました。

子どもたちは、マルチシートの穴に一つひとつ上手に苗を植えていきました。秋の大きなさつまいもの収穫が、今からとても楽しみです。

交通安全教室（一・三年生）

六月四日、一・三年生を対象に交通安全教室を実施しました。当日は、国東警察署や武蔵駐在所、交通安全協会、交通指導員の皆様をゲストティーチャーとしてお招きし、交通ルールや自転車の安全な乗り方についてご指導いただきました。

一年生は模擬横断歩道で正しい渡り方を、三年生はシミュレーターを使って、危険に遭遇したときの対処法などを体験しました。交通事故に遭わないためにも、今回の学習を日常生活で生かせるよう、学校でも繰り返し声かけをしてまいります。保護者・地域の皆様におかれましても、もし児童生徒の危険な自転車の乗り方や歩き方を見かけた際には、命に関わる大切なことですので、ぜひ学校までお知らせください。

香々地青少年の家宿泊学習（五年生）

六月二十二日・二十三日の二日間、五年生が香々地青少年の家で宿泊学習を体験しました。

一日目、到着してまずは新しくなった遊具を満喫しました。学校にはない遊具ばかりで、子どもたちは夢中になって遊んでいました。

入所式を終えた午後からの活動では、小雨が降りあいにくの雨となり、海水浴に代わって室内でのネイチャークラフトづくりを行いました。どんぐりや松ぼっくりなどを台座の木の板にグルーガンで接着し、世界に一つだけの素敵な作品を完成させました。

二日目は朝からあいにくの雨でしたが、「発見」と「振り返り」を繰り返す中で、集団生活のルールを学び、仲間との絆を深めることができた素晴らしい宿泊学習となりました。

郡市総体（陸上）

六月二十二日、東国東郡・国東市中学校総合体育大会（陸上）が開催され、本校からは五名の生徒が出場しました。

当日は午後から雨に見舞われるあいにくの天候となりましたが、生徒たちは自己ベストの更新を目指し、最後まで諦めることなく全力で競技に臨みました。

結果は、次の通りです。

☆共通女子一〇〇m
一位　さん（九年）　16秒66
三位　さん（八年）
☆共通男子三〇〇〇m
二位　さん（八年）　11分58秒88
☆二年女子一〇〇m
五位　さん（八年）　4032秒4427

世界農業遺産について学ぶ（七年生）

六月二十三日に前大分県教育委員の　様、二十六日には元教育長の　様をお招きして、七年生が世界農業遺産について学びました。

林　様からは、世界農業遺産に認定された経緯や、将来にわたって若い森を維持していくことの大切さについてお話を伺いました。また、山本先生からは、ため池の重要性や先人の遺産を守り続けるために必要な努力について教えていただきました。七年生は、今回学んだことを十二月に行われる「国東市教育の里づくりの集い」で発表する予定です。

もみまき・田植え体験（五年生）

五年生が、五月二十八日にもみまきを、六月三十日に田植えを行いました。秀渓園・健やか会・武渓の会の皆様からの全面的なご協力をいただき、貴重な経験を積むことができました。

もみまきでは、種籾を苗箱に播種機でまき、それを運ぶ作業を行いました。また田植えでは、初めに苗の持ち方や植え方を教えていただき、昔ながらの手植えに挑戦しました。泥まみれになりながら手作業で一列ずつ丁寧に植えることで、昔の米作りの大変さを身をもって感じ取ることができました。

別府法人会武蔵支部様より寄贈

別府法人会武蔵支部様より、今年度も租税啓発品をご寄贈いただきました。前期課程の一～六年生には鉛筆と消しゴムを、後期課程の七～九年生には図書カードを頂戴いたしました。いただいた品は、子どもたちの今後の学習のために大切に活用させていただきます。

温かいご支援に、心より感謝申し上げます。

小さな親切運動武蔵支部様より寄贈

「小さな親切」運動武蔵支部様より、紙芝居『つなみのひ』『まつりのひ』『だいじなたまご』を5部ずつご寄贈いただきました。読み聞かせの時間などで、大切に使わせていただきます。ありがとうございました。